

第 20 回医学図書館員基礎研修会事後レポート提出要領

2013.5.10

- このレポートの提出は任意です。
- 修了式で提出いただく、研修会評価のための参加者アンケートとは別のものです。
- 提出いただいたレポートは教育・研究委員会で審査を行い、一定の基準を満たしていることが認められた方に「レポート評価証明書」を発行します。これを JMLA 認定資格『ヘルスサイエンス情報専門員』を申請する際に提出することで、受講に対するポイントと別にボーナスポイント(3 ポイント=自学自習時間 9 時間相当)が認められます。

目的:研修会で学んだことを復習し自己学習する機会を持つことにより、学習成果を実務に活かす。

課題:研修会によって得た知識とスキルについて具体的に記述してください。また、それをどのように自己研鑽、今後の実務につなげていくか、計画と展望を述べてください。

構成:

冒頭の該当欄に受付番号・所属・氏名および独自のタイトルを記入してください。

本文には以下の内容を含め、各章の見出しは適宜独自でつけてください。

1. 受講の動機と目的
2. 研修会で学んだ知識とスキル (動機と目的に沿った学習内容を具体的に)
3. 研修会後に自身で学んだこと (読んだ文献や人との議論)
4. 学んだことを業務に生かすための計画および展望 (実施済の場合はその報告と評価)
5. 今後の自己研鑽とキャリアに関する計画と展望

レポート書式:

※ひな形の Microsoft 社の Word ファイルを使用し、3~4 枚に収まるよう適宜調節してください。

文字数・行数:1 行 40 字、1 頁 30 行

用紙と枚数:本文と図表をあわせて A4 用紙 3~4 枚。

文字フォント・サイズ:MS 明朝、目安として本文 10.5 ポイント、小見出し 12 ポイント

各章の標題には、大項目はアラビア数字(1、2・・・)、小項目は (1)、2)・・・) による番号

ローマ字や数字は半角を使用

参考文献を文末に記載。記載方法は「医学図書館」執筆規定を参照。

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jmla/kikanshi/doc/inst.pdf>

評価のポイント:

- 研修の内容を自分のものにし、成果として自己研鑽および実践に結び付けられているか。もしくは今後実践に結びつけようとする具体的な計画が述べられているか。
- 講義内容の羅列、感想文、自館の紹介、自己の業務紹介だけでは評価されない。

提出方法:添付ファイルによるメール送付で下記へお送りください。

提出期限:9 月 25 日 (水)

問合せ・提出先:

〒260-8671 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学附属図書館亥鼻分館

第 20 回医学図書館員基礎研修会実行委員会事務局 (担当:高野)

(会場の住所とは異なります。ご注意ください。)

TEL: 043-226-2211 FAX: 043-226-2214

E-mail: joservice-inohana@office.chiba-u.jp